



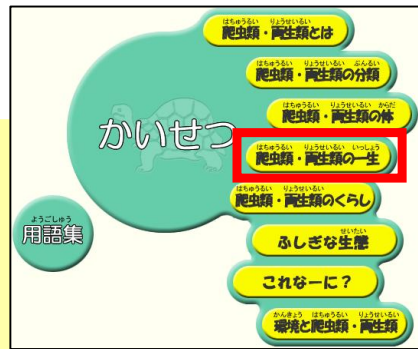
カエルの生態を確認しよう

小学4年 理科 単元：季節と生きもの（春・夏・秋・冬）
卵から成体まで形を変えて成長するカエルの生態を確認する。

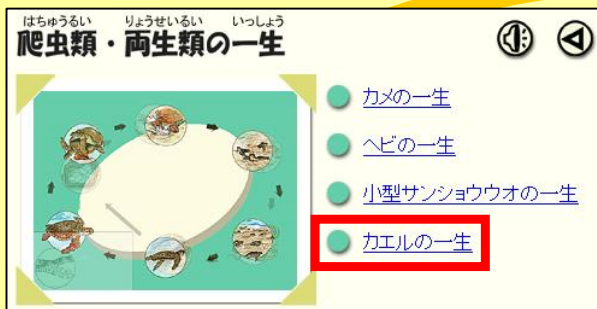
マルチメディア図鑑Navi 爬虫類・両生類



[かいせつ]をクリック



[爬虫類・両生類の一生]をクリック



[カエルの一生]をクリック

カエルの一生

ニホンアマガエル

生まれてまもないオタマジャクシ
→ 後ろ足の生えてきたオタマジャクシ
→ 前足の生えてきたオタマジャクシ
→ 幼体
→ 成体

メス オス 抱卵
メス オスはメスの産卵と同時に放精。5～7月に産卵。
鳴くオス 繁殖期になると、オスは大きな声で鳴いてメスを誘う。
樹上生なので、木々の葉の上などにいることが多い。
変態して陸上上がるのは7～9月ごろ。

Illustrated by Shuji KANNOU

幼生(オタマジャクシ)と成体とは、体の形が大きく変わる。

カエルの一生

無尾目、つまりカエル類は、ごく一部を除いて体外受精をおこなう。卵はゼラチン質の卵のうに包まれている。ふつうは鰓(えら)と尾ひれを持った幼生(オタマジャクシ)が産まれるが、卵から直接、幼体がふ化する直接発生をするものもある。親が背中に幼生を乗せて持ち運んだり、餌として無精卵などを与えて世話をする種類もある。幼生から成体へ変態は、足の発生、尾の吸収、鰓の消失、口の変形などを伴い、他の両生類と比べると劇的な変化をとげる。幼生は藻などを食べるが、成体は完全な肉食となり、食べ物も変化する。→食べる両生類、卵や子どもを守る

カエルの一生を、詳しく確認できます。



ムービーマークや音声マークをクリックすると、その鳥の動画を見たり、音声による解説を聴いたりすることができます。



- ・「爬虫類・両生類の一生」では、カエル以外の生き物の一生も学ぶことができます。
- ・マルチメディア図鑑Naviは、小学校から中学校までの幅広い学習に対応しており、生き物シリーズにはトータルで約4,000種の生き物が収録されています。

使い方例

- ◆ 児童が自分で操作しながら、カエルの一生を確認する。
- ◆ 先生がプロジェクタなどで提示し、児童に解説する。